



交通みやぎ

交通安全協会は、交通事故“ゼロ”をめざし、限りなく歩みつづけるボランティアの団体です。

2017/第192号

発行

一般社団法人 宮城県交通安全協会
(宮城県交通安全活動推進センター)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目2番3号
☎ 022 (223) 1130
http://www.miyagi-ankyou.or.jp

交通事故死ゼロを目指す日 / 9月30日(土)

守る交通ルール&マナーで、守るいのち

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

平成29年9月21日(木)→9月30日(土)



運動の重点

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

今後とも、宮城県交通安全協会並びに各地区交通安全協会の活動に対しまして、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

さて、県内の交通情勢は、昨年と比較して交通事故の発生は減少したものの、死亡事故では、依然として高齢者が6割以上(8月31日現在死者28人中17人)と高い構成率となっており、高齢者対策が急務となりますので、関係機関・団体と連携し、高齢運転者、高齢歩行者対策を進めてまいります。

一般社団法人宮城県交通安全協会は、昭和24年に創設され、交通安全に関する最大の民間団体として約70年にわたり交通安全活動を展開して参りました。歴史ある交通安全協会の専務理事という重責を担うこととなり身の引き締まる思いであり、これまで、先達が築いたご功績に恥じないよう責務を果たして参りたいと思っております。



一般社団法人 宮城県交通安全協会
専務理事 齋藤 昌彦

専務理事就任の

ごあいさつ

平成29年度 定時総会の開催



平成28年度 事業・決算報告の承認

去る、6月12日一般社団法人宮城県交通安全協会は「平成29年度定時総会」をホテル・パレス宮城野にて開催しました。

総会に先立って、鎌田宏宮城県交通安全協会会長が挨拶を述べた後、交通安全の功労者を表彰。続いて来賓として村井嘉浩宮城県知事、中島源陽宮城県議会議長、高須一弘宮城県警察本部長による祝辞が述べられました。

その後、議案の審議が行われました。

議案・報告事項は以下のとおりです。

- 平成28年度事業報告
- 平成28年度収支決算報告
- 平成30年度正会員等会費の改正(案)
- 役員(理事)の選任
- 平成28年度公益目的支出計画実施報告

慎重に審議、検討がなされた後、原案どおりに可決・承認されました。

なお、専務理事を含め役員理事7名が改選されました。

平成28年度収支決算報告

■経常収益の部

基本財産運用収入	153,248
会費収入	1,284,000
受託事業収入	64,310,879
事業収入	592,319,219
補助金収入	453,000
雑収益	350,164
他会計からの繰入額	28,000,000
経常収益 計	686,870,510

■経常費用の部

事業費	574,850,689
管理費	76,082,040
他会計への繰り出し額	28,000,000
経常費用 計	678,932,729
当期経常増減額	7,937,781



カンタン手続き! ネットで10分! [自転車利用のリスクに備える保険]

ネットde保険@さいくる

検索

自転車事故が増える中、衝突事故などによる高額賠償事故も起きています。宮城県交通安全協会では、こうしたリスクに備える自転車利用者向け保険「ネットde保険@さいくる」をお取り扱いしています。その特長は、以下の通りです。

- 心強いです!** 事故の賠償責任を 最大3億円まで補償
- 安心です!** 保険会社による 示談交渉サービス付き
- 万全です!** プランを問わず ご家族全員の賠償責任を補償
- 頼もしい!** 自転車事故のほか 交通事故による本人のケガも補償
- 簡単です!** インターネットによる 約10分のカンタンお手続き!
- ラクです!** 保険料のお支払いは 便利なクレジットカード払い



〈詳しくは、宮城県交通安全協会へ〉 ☎022-223-1130

第50回交通安全子供自転車宮城県大会



7月15日(土)に、宮城県交通安全協会主催「第50回子供自転車宮城県大会」が宮城広瀬体育館で開催されました。

県内24地区協会から代表として、5小学校7チームのほか、今回から新設されたオープン個人参加を含めて35人が出場。熱い声援に応じて、学科テスト、安全走行、技能走行を競い合いました。

結果は以下の通りです(敬称略)。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ●団体の部(参加7チーム) | ●個人の部(参加32人) |
| 優勝 北方小学校チーム | 優勝 北方小学校 6年 及川 龍樹 |
| 2位 大衡小学校Aチーム | 2位 北方小学校 5年 佐々木歩果 |
| 3位 南方小学校チーム | 3位 北方小学校 4年 千葉 大牙 |
| ●オープン個人の部(参加3人) | 4位 北方小学校 6年 熱海 穂尚 |
| 優勝 北方小学校 5年 安藤まりも | 5位 北方小学校 4年 佐々木杏理 |

第52回交通安全子供自転車全国大会

なお、団体優勝の北方小学校は、8月9日(水)に開催された「第52回交通安全子供自転車全国大会」(於:東京ビッグサイト)へ出場。お互いに励まし合い競技に取り組んだ団体の部で40位という成績でした。



第50回二輪車安全運転全国大会

シニアクラスを除く各クラス優勝者(高校生等クラスは2位の高橋蒼選手)は、8月5日(土)・6日(日)に開催された「第50回二輪車安全運転全国大会」(於:鈴鹿サーキット)に、宮城県代表として出場しました。

宮城県民として誇りを胸に健闘した結果、団体は37位という成績でした。



全国大会で健闘した選手と監督(コーチ)

第47回二輪車安全運転宮城県大会



さる6月18日(日)、宮城県交通安全協会主催「第47回二輪車安全運転宮城県大会」が、宮城県運転免許センターで開催されました。

出場者は県内各地から26人が参加し、5クラスに分かれ、法規走行や技能走行を競いました。

その結果、各クラスの優勝者(敬称略)は次のとおりです。

- | | |
|--------------------|-------|
| ●女性クラス(50cc) | 佐藤ちひろ |
| ●高校生等クラス(50cc) | 橋本 耕希 |
| ●一般Aクラス(250~400cc) | 菊地 永一 |
| ●一般Bクラス(400cc以上) | 河本 達則 |
| ●シニアクラス(200cc以上) | 千葉 宏太 |



みやぎ・交通メモ

- 県内の車両保有台数(平成29年3月末現在)
1,698,137台(原付は含みません)
 - 県内の運転免許人口(平成29年7月末現在)
1,544,313人(男性 847,682人・女性 696,631人)
 - 県内の交通事故(平成29年8月末日現在)
 - 人身事故 4,828件(-217件)
 - 死者数 28人(-14人)
 - 負傷者数 6,097人(-275人)
- ※()は前年同期対比です。件数、負傷者数は概数です。

交通安全高齢者自転車大会

参加者募集中!

自転車事故の防止へ、自転車の交通ルール遵守と安全技能の向上をめざした大会です。

- と き/10月14日(土)
- と ころ/宮城広瀬体育館(仙台市青葉区上愛子)
- 参加資格/65歳以上の方
- チーム編成/選手3名ないし4名が競技に参加(団体は1チーム上位3名の合計点)
- 競技内容/法規走行(自転車の正しい乗り方で走行)
技能走行(コース内の板乗り、8の字走行、ジグザグ走行など)
- 表彰/団体(優勝~5位)・個人(優勝~8位)
- 申込み期限/9月26日(火)

参加申し込みは、各地区交通安全協会へ。

交通安全運動 各地区協会の活動レポート

わたしたちの地区協会では、こんな活動を実施しました。

あなたの会費で、充実した交通安全活動が展開されています。

仙台中央地区



高齢者交通安全教室を実施。

仙台南地区



高校生と自転車マナーアップの呼びかけを実施。

泉地区



自転車利用者に対する事故防止キャンペーンを実施。

塩釜地区



飲酒運転根絶 夏の事故防止キャンペーン

石巻地区



交通事故防止・飲酒運転犯罪の呼びかけを実施。

気仙沼地区



セーフティーキャンペーンを実施。

登米地区



交通安全おしほり作戦でおしほりとチラシ等を配布。

若柳地区



ポーターレス作戦で交通安全等の呼びかけを実施。

加美地区



交通事故・飲酒運転防止街頭キャンペーン

古川地区



帰省客に対する交通事故防止街頭キャンペーン

白石地区



夏の交通事故防止「みやぎ・ふくしま県境作戦」の実施。

亘理地区



夏の事故防止運動を実施。

交通安全活動の写真をお寄せください。

各地区で実施された、交通安全活動中のスナップ写真やユニークな交通安全広報・グッズの写真などを、事務局までお送りください。紙面の都合により全部掲載できないのが残念ですが、今後とも各地区活動へのご支援・ご協力をお願いします。

